



光明



心和寺月報 第72号

2026 2月

THE KOMYO

令和8年2月1日発行
(毎月1日発行)

法話

「三日坊主を越えてゆく仏の教え」

節分は「季節を分ける」と書き、一年の大切な転換点として古来より重んじられてきました。この時期に新たな抱負を立てながらも、気づけば三日坊主になってしまうことは誰にでもあります。仏教の智慧は、その弱さを責めず、「大きな目標より今日の一步を確かに踏む」ことを勧めます。空海さまも、日々の小さな実践の積み重ねこそ大事を成すと示されました。

また節分には、真言宗でも大切に伝えられる「星まつり」というご祈祷があります。人はその年ごとに巡る星の影響を受けるとされ、その星を供養し、災厄を祓い、より良い一年を迎える智慧の行いです。心の「鬼」を払い、星を調べ、今日一つの善い行いを積むこの小さな積み重ねが、新しい一年を確かに照らす力となるでしょう。合掌



余録

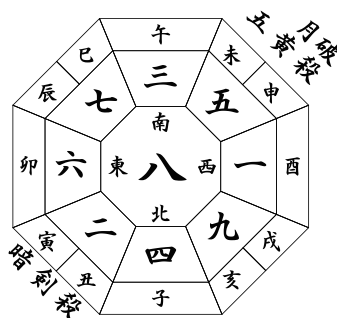
五分から始める 継続の力

「継続は力なり」と申しますが、早起きは一気に変えようとする続きません。まずは「いつもより五分早く寝て、五分早く起きる」ことから始め、身体を徐々に慣らすことが大切です。五分の積み重ねを続けていけば、やがて十分、二十分と自然に早起きできるようになります。無理のない小さな調整こそ、継続への確かな一歩となります。



2月の運勢

九星気学



詳しい運勢は、ホームページの「今月の運勢」をご覧ください。

祈願の申込み

祈願五〇〇〇円より
ネット申し込み可能です

月例行事の詳細情報

